

医学研究実施のお知らせ

JCHO 埼玉メディカルセンター 外科 (プレストセンター) では以下の研究を実施しております。

研究対象となる方 (または代理の方) でこの研究について詳しくお知りになりたい場合やこの研究に試料や情報を利用することをご了解できない場合は、下記の【問い合わせ先】まで御連絡ください。

【研究課題名】手術可能乳癌における Mammotome を用いた術前乳頭乳輪内病変予測の有用性

【研究の概要】

【背景・目的】

本邦では一部の tissue expander と breast implant が保険適応となって以来、乳房再建術の需要が急速に高まりつつある。乳頭乳輪を温存した乳房再建術を希望する患者も少なくないが、術式を選択する際には乳頭乳輪 (nipple-areola complex involvement; NAC) 内病変の正確なリスク評価が重要である。しかしながら術前に NAC を正確に判断する方法は確立していないのが現状である。通常、NAC 温存を希望される患者には乳頭乳輪温存皮下乳腺全摘術 (nipple sparing mastectomy; NSM) を実施するが、術中迅速病理診断または永久病理標本で NAC 断端陽性と診断され、NAC の追加切除を行う場合がある。一方、術前画像検査で NAC 内病変の存在が疑われ、NAC を切除したにも関わらず永久病理標本では NAC 内病変が認められない症例もある。術可能乳癌患者において、Mammotome (MMT) を用いた術前乳頭乳輪 (nipple-areola complex; NAC) 内病変予測の有用性を検討することを目的としている。

(研究期間) 2022 年 3 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日までを予定している。

(研究対象者)

2016 年 1 月から 2023 年 12 月までに手術を施行した原発性乳癌患者のうち、術前に NAC 下組織吸引式針生検 (NAC-MMT) を施行した症例を対象に後ろ向き観察研究を行う。

(研究に利用する情報等)

年齢、術式、病理診断、バイオマーカー、画像所見等

【問い合わせ先 (対応時間: 平日 9:00 ~ 17:00)】

JCHO 埼玉メディカルセンター 外科

関 大仁

電話: 048-832-4951

※ご利用させて頂く情報等からは氏名、住所、電話番号など個人を特定できる情報は全て削除しております。研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用致しません。